

れんけいと支援

地域医療支援病院 富山市民病院



富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2017年2月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

診療科紹介

産婦人科



全国的な産婦人科医の不足と地域偏在が叫ばれて久しくなりますが、当院の産婦人科常勤医は一昨年4月から5名となり、充実してきました。産婦人科は産科(周産期)、婦人科腫瘍、生殖・内分泌、女性のヘルスケアを4つの柱としています。幸い各医師が興味とする分野が異なり、各々協力し合いながら個々ならびに全体のレベルアップに努めています。

従来は開腹手術が主体でありましたが、女性にとって体の負担の少ない、美容的にも優れる腹腔鏡下手術の適応拡大に努めています。また、県内で初めて開設された女性外来も充実してまいりました。

ブランドニュー トピック

Brand-new topic

「硬膜外麻酔を利用した無痛分娩について」

2009年から麻酔科の協力を得て、無痛分娩を開始しました。腹部手術の術後鎮痛を目的に持続硬膜外麻酔が近年よく用いられますが、同様の方法で陣痛の痛みを軽減する方法です。諸外国でよく用いられています。

分娩に対する女性の考え方や希望はさまざまであり、当科の方針として希望する人に無痛分娩を提供するようにしています。過去に辛い分娩体験を有する経産婦やお産の痛み恐怖感を抱く初産婦にお勧めしたい方法です。実際、多くの方は分娩中も普通に会話が可能であり、分娩後の疲労蓄積は少ないものと考えられました。分娩後の感想は概ね肯定的です。

富山県内では行う施設が少ないため、紹介させていただきました。今後多くの施設で導入され、分娩方法の選択肢となることが期待されます。

《メンバー》

三輪正彦理事(産婦人科部長)、長谷川徹産婦人科部長、大田悟主幹(産婦人科医長)、齋藤真実産婦人科医長、吉越信一医長です。



写真 左下から齋藤医長、三輪部長、長谷川部長
左上から船崎臨床研修医、吉越医長、大田医長

◆産婦人科(受付時間 8時30分～11時30分 午後は要連絡)

外来担当	月	火	水	木	金
午前1診(予約検査)	三輪	齋藤	吉越	長谷川	大田
産科(初・再診)	吉越	大田	三輪	齋藤	長谷川
婦人科(初・再診)	長谷川	三輪	齋藤	大田	吉越
午後	三輪		女性専用外来	胎児心エコー検査	1ヶ月検診
			吉越		助産外来
					長谷川(1・3週)

研修・講演・勉強会のご案内

3月分

1. 地域連携・開放型病床症例検討会

日時：3月14日(火) 19:00~20:15 場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー：「**頭部MRIの画像の種類、読み方**」

放射線診断科 茅橋 正憲

平素よりたくさんの画像検査のご依頼をいただき、ありがとうございます。MRIも年間250件程度のご依頼をいただいております。しかし実際に撮影されたMRIを手にして、MRIの画像を見るのにハードルが高いと感じる先生もいらっしゃるのではないのでしょうか？おそらくMRIはCTとは画像の白黒の意味が異なり、撮影される画像の種類が多く、それらは何の画像で、どういう意味を持っていて、ど

ういう所見なのか、理解が難しいからではないかと思われる。今回は依頼件数の最も多い頭部単純MRIをもとに、難解なMRIの原理は省いて、撮影される画像の種類、またその画像で何を見て、どう解釈しているか、症例を交えながらお話ししたいと思います。多くの先生方にMRIの画像に親しんでいただければと思います。

2) 症例検討(2例)

①「下肢痛を主訴に来院した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例」

腎臓内科 山内 博行

②「11年前に施行した体外衝撃波結石破砕術が発症に関与していると疑われた左腎動静脈瘤の1例」

紹介医：横田病院 廣瀬 雅代先生、福井 康貴先生、菅原 秀徳先生
泌尿器科 児玉 浩一、高瀬 育和、東海竜太郎

予告

日時：平成29年4月11日(火) 19:00~20:15 場所：当院3階 講堂

内容：1) ミニレクチャー (担当) 緩和ケア内科

2) 症例検討

消化器内科・整形外科の2例を予定しています。

2. 内科CPC

日時：3月14日(火) 17:30~

場所：医局カンファレンス室

3. 接遇力向上研修会

日時：3月6日(月) 17:30~19:00

場所：講堂

○テーマ 「職員が生き生きと働くために必要なこと」

○講師 当院接遇向上委員会委員長 置塩 良政

4. 糖尿病研究会定例学習会

日時：3月9日(木) 17:45~18:30

場所：看護外来

○テーマ 「歯周病について」

○講師 歯科口腔外科医師 高橋 勝雄

5. 緩和医療委員会 学習会

日時：3月14日(火) 18:00~18:45

場所：看護外来

○テーマ 「症状コントロールⅢ(呼吸困難)」

○講師 慢性呼吸器疾患看護認定看護師

渡辺 文代

6. 褥瘡対策学習会

日時：3月24日(金) 17:45~

場所：集団指導室

○テーマ 「褥瘡の治療：保存的療法」

「褥瘡の治療：外科的デブリートメントと手術療法」

○講師 皮膚科医師

野村 佳弘

形成外科医師

置塩 良政

7. NST学習会

今月の開催はありません。



8. 看護研修

《衛星研修S-QUE Eナース》

日時：3月8日(水) 17:40~18:40

場所：3階会場

○テーマ：地域連携と在宅療養支援

日時：3月22日(水) 17:40~18:40

場所：3階会場

○テーマ：ベットサイドでの看護倫理

《衛星研修S-QUE 新特別企画》

日時：3月24日(金) 17:10~18:50

場所：3階会場

○テーマ：平成29年展望 地域包括ケア病棟の安定した経営をめざす



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

院内の専門職員のご紹介

救急看護認定看護師

救急科 中保 由美



救急は医師や看護師などチームで協力して診療を行っています。救急看護が展開される医療現場は、救急車搬送・ウォークインを問わず、胸痛・呼吸困難などの急病、事故や災害による外傷など、迅速な対応が必要となる患者さんを対象とします。場所や年齢・性別を問わず発生するため、限られた情報からその特徴を踏まえて看護を実践する必要があります。

救急看護認定看護師として、目の前の救急患者さんの状態から次に起こりうる症状や徴候を予測し、必要となる治療や処置の準備を行い最善の医療を提供すること、また、身体的危機状況にある患者さんおよび家族の不安や恐怖など、心理的ストレスに対する精神面の

看護を行うことが大切です。また、急変や予期せぬ死亡を防ぐために、「何か変?」と感じる徴候をキャッチし、迅速な対応をしていくことも重要です。

救急では、ウォークイン患者さんを対象に、救急トリアージを実施し、緊急度・重症度判定の高い患者さんから、優先的に診療を行っています。救急トリアージに関し、ご理解をお願いします。

院内では、救急看護エキスパートナースと協力し、全職員を対象とした一次救命処置研修、急変対応や災害訓練なども積極的に行っています。今後ともよろしくお願ひします。

医師不在のお知らせ ※外来担当日の休診のみ掲載

3月分

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	家城	23日~24日	呼吸器・血管外科	土岐	10日
	石浦	3日、24日	整形外科・ 関節再建外科	澤口	3日、10日、17日、21日
	蓑内	8日~10日、13日、22日		重本	10日
	寺崎靖	21日~24日、31日		上岡	10日
	清水	31日	脳神経外科	山野	16日
	水野	28日	精神科	長谷川	10日
	芝	28日		伊東	28日~31日
	池田	1日		大口	21日~24日
	杉本	7日	形成外科	宮下	27日~29日
	島	7日	皮膚科	野村	6日
外科・消化器外科 乳腺外科	泉	2日、9日、16日、23日、30日	産婦人科	長谷川	17日
	吉川	17日、21日		大田	14日、16日、17日
	寺田	10日		吉越	31日
	佐々木	3日、10日	耳鼻いんこう科	辻	13日
	庄司	1日			
	倉田	13日			

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。

編集後記

先日、常願寺川公園へ行きました。まだ小さなサクラの芽を眺めながら、柔らかな陽射しを浴びて、これがしだいに膨らみツボミとなり、やがて花を咲かせる姿を想像すると、なんだがワクワクしてきました。私たちも、各部門・各部署で各々がコツコツ努力してきた様々な取り組みが花開くよう、結実の月にしたいものですね。

薬剤部 石川 見佳



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp